

令和5年度 入札監視委員会議事概要

北関東防衛局

開催日及び場所	令和5年12月7日(木) さいたま新都心合同庁舎2号館7階A・B会議室
委員	岩谷 眞 (不動産鑑定士) 長内 温子 (公認会計士) 菊池 喜昭 (大学教授) 中里 浩 (大学教授) 三谷 和歌子 (弁護士)

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 (北関東防衛局は令和5年7月1日～同年9月30日)		
審議対象件数	77件		
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)			
	抽出件数	7件	【報告事項】 ・指名停止措置状況について ・契約状況について 【抽出案件】 ・建設工事、建設コンサルタント業務等 (1)～(3) 航空自衛隊 (4)～(7) 北関東防衛局
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	
	一般競争(政府調達協定対象外)	4件	
	随意契約	0件	
	建設コンサルタント業務等	3件	
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問	【報告事項】 ○指名停止状況について [特に意見なし] ○契約状況について [特に意見なし]		
	【抽出案件】 ○建設工事[一般競争入札](政府調達協定対象外) (1) 空調機設置等工事 (航空自衛隊 作戦システム運用隊)		
	・落札率100%となった理由	・予定価格を算定する際、自隊積算金額及び業者から提出を受けた参考見積金額を比較し、最安価であった業者参考見積を予定価格に採用したところ、当該業者が入札金額を同額で提示し、落札となったため。	
○これに対する答等	○建設工事[一般競争入札](政府調達協定対象外) (2) 空自合同棟空調機更新工事 (航空自衛隊 幹部学校)		
	・落札率100%となった理由	・予定価格を算定する際、自隊積算金額及び業者から提出を受けた参考見積金額を比較し、最安価であった業者参考見積を予定価格に採用したところ、当該業者が入札金額を同額で提示し、落札となったため。	
	○建設工事[一般競争入札](政府調達協定対象外) (3) 宿舎公園遊具更新工事 (航空自衛隊 第4術科学校)		
	・1者応札かつ高落札となった理由 ・他者が参加しない又はできない理由	・当初は、応札者の外に1者の入札参加の申請を受けたが、結果として1者応札となった。また、高落札となった理由としては、予定価格を業者見積(3者)の比較により最も安価な参考見積を予定価格として採用したため、高落札となったものと思料する。 ・入札参加を辞退した1者に聞き取りを行ったところ、履行期間中に必要な人材の確保が困難であると判断し、参加を見合わせたとのこと。	

○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	○ 建設工事〔一般競争入札〕(政府調達協定対象外) (4) 東立川 (5) 隊舎等改修建築その他工事 (北関東防衛局 調達部 建築課)	<ul style="list-style-type: none"> ・高落札となった理由 ・複数者が無効となった理由 	<ul style="list-style-type: none"> ・当局の積算基準等は公表されていることから、入札参加企業が当局の積算金額に近い金額を算出することは可能であり、結果として高落札率となったものと考えます。 ・低入札調査価格を下回った複数者に対し、施工体制の確認のために追加資料の提出を求めたものの、提出されなかったことからこれらの者が無効となったものです。
	○ 建設コンサルタント業務〔一般競争入札〕(政府調達協定対象外) (5) 目黒 (5) 構内照明設備等改修設備設計 (北関東防衛局 調達部 設備課)	<ul style="list-style-type: none"> ・1者応札となった理由 ・高落札となった理由 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加を見合わせた企業に聞取りを行ったところ、他の業務等に参加予定のため本業務へ配置する技術者が確保できなかったものである。 業務費を算出するための設計労務単価、積算要領についてもホームページ等で公表しており、発注者による積算額と大きな乖離が生じないため、結果高落札の要因と考えている。
	○ 建設コンサルタント業務〔一般競争入札〕(政府調達協定対象外) (6) 東立川 (5) 庁舎等改修設備工事監理業務 (北関東防衛局 調達部 設備課)	<ul style="list-style-type: none"> ・1者応札となった理由 ・高落札となった理由 	<ul style="list-style-type: none"> ・2者申請のうち1者が辞退となっており、辞退した社に聞取りを行ったところ、別業務を受注した為、本業務へ配置する技術者が確保できなくなり、本業務の入札参加を見合わせたとのこと。 ・業務費を算出するための設計労務単価、積算要領についてもホームページ等で公表しており、発注者による積算額と大きな乖離が生じないため、結果高落札の要因と考えている。
	○ 建設コンサルタント業務〔一般競争入札〕(政府調達協定対象外) (7) 三宿外 (5) 病院改修等設備設計 (北関東防衛局 調達部 設備課)	<ul style="list-style-type: none"> ・1者応札となった理由 ・高落札となった理由 	<ul style="list-style-type: none"> ・2者申請のうち1者が辞退となっており、辞退した社に聞取りを行ったところ、別業務を受注した為、本業務へ配置する技術者が確保できなくなり、本業務の入札参加を見合わせたとのこと。 ・業務費を算出するための設計労務単価、積算要領についてもホームページ等で公表しており、発注者による積算額と大きな乖離が生じないため、結果高落札の要因と考えている。
	2. 談合疑義案件の処理状況について	報告なし	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)			
審議概要	・順位傾向、落札率・応札率、調査項目別の平均落札率等、低入札／不調事案の分析		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・ 特になし		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ 特になし		
4. 再苦情処理(再説明請求回答)	・ 該当案件なし		

令和5年度 入札監視委員会議事概要

北関東防衛局

開催日及び場所	令和5年12月7日(木) さいたま新都心合同庁舎2号館7階A・B会議室		
委員	岩谷 眞 (不動産鑑定士) 中里 浩 (大学教授)	長内 温子(公認会計士) 三谷 和歌子 (弁護士)	菊池 喜昭 (大学教授)

II 契約実施機関が締結する契約(建設工事等を除く。)に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
審議対象件数	19,501件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数	7件	審 議 概 要	【抽出案件】 (1) 情報本部 (2) 統合幕僚監部 (3)~(5) 航空自衛隊 (6)~(7) 防衛医科大学校
一般競争	4件		
指名競争	0件		
随意契約	3件		

意見・質問

回答

委員からの意見・質問

○それに対する回答等

【抽出案件】

○ 一般競争入札→不落随契

(1) 令和4年度電波状況取得役務(その3) (情報本部)

- ・ 1者応札かつ高落札となった理由
- ・ 他者が参加しない又はできない理由

- ・ 小型多頻度衛星により取得した電波状況データを提供できる企業は海外に複数存在し、その海外企業を仲介できる日本企業複数者にヒアリングを行った。当時回答を得られたのは1者だけであったものの、本分野は発展著しく、仲介できる日本企業も複数存在することから複数者の競争入札参加を期待したが、結果的に1者応札となった。
- ・ 当初入札が不調となり、再度公告入札において見積価格のうち取引価格を考慮して予定価格を見直したため、高落札となった。
- ・ 取得した電波状況データ提供の可否を判断するのは海外企業であり、仲介する日本企業とのやり取りの結果、参加しなかったと考える。

○ 随意契約(総合評価)

(2) 次期防衛通信衛星に関する調査研究 (統合幕僚監部)

- ・ 1者応札となった理由
- ・ 高落札率となった理由
- ・ 他者が参加しない又はできない理由

- ・ 衛星の運用に関する知見及び衛星を取り巻く環境等に関する知識を有する複数の事業者からの応札(提案書の提出)を期待したが、現行衛星の運用を実施している事業者(現受注者)が存在するため1者応札になったと思考する。
- ・ 本件は、総合評価落札方式を採用し、提案と合わせて参考見積の提出依頼を行っていたが、提案書の提出が1者のみであったことから、参考見積も当該1者のみしか得られず、その見積を予定価格作成の基礎として算定したため。
また、入札においても1回目、2回目の応札で予定価格超過となり、商議により落札となったため、高落札率になったと考える。
- ・ 本件は、現行衛星の後継機の検討のための調査研究であり、現行衛星の運用を実施している

事業者（現受注者）が存在することから、他の事業者は企業判断により参加を控えたものと推察される。

○ 一般競争入札
(3) 維持経費管理に係る循環型業務態勢の構築に向けた会社技術利用 （航空自衛隊 航空中央業務隊）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札となった理由・ 高落札率となった理由・ 他者が参加しない又はできない理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 仕様上の制約は無いものの継続した事業であるため、企業判断により途中参加が見送られた。・ 総合評価落札方式にて入札を行い、応募及び合格した者が1者であり、要領に基づき技術点の高い会社の見積額を採用したため高落札率となった。・ 継続した事業であり、本要求からの参加は可能であるが、累積されたデータ分析が役務内容であるため、初度費用が発生し落札は厳しいためと予想する。 |
|--|---|

○ 公募→随意契約
(4) 空中給油及び国外運航用飛行計画作成機能の維持 （航空自衛隊 航空中央業務隊）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札かつ高落札となった理由・ 他者が参加しない又はできない理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 随意契約のため1者との商議となり、予定相手方の見積資料を参考にした予定価格のため高落札率となった。・ 平成26年2月より、常続的な公示を行い応募者を募っているが、国内で本要求を満たすため必要となる販売代理権を有している者が現時点では1者のため。 |
|--|---|

○ 一般競争入札
(5) 編隊間ネットワーク戦闘能力の分析方法に関する基礎資料の作成 （航空自衛隊 航空中央業務隊）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札かつ高落札となった理由・ 他者が参加しない又はできない理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札は、三菱重工業株式会社が保護する知的財産権が絡む契約であるため。・ 高落札率の理由は、防衛装備庁が三菱重工業株式会社に対して定めた経費率算定調書をもとに積算しているため。・ 契約相手方が保護する知的財産権が絡む契約であり、他社が受注するには別途経費が生じるため。 |
|--|---|

○ 一般競争入札
(6) 実験動物等（その2） （防衛医科大学校）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札かつ高落札となった理由・ 他者が参加しない又はできない理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 直接販売する会社が参加しなかったため。・ 直接販売会社以外は本校に対する代理店が1社のため。 |
|--|---|

○ 一般競争入札
(7) 受変電設備等点検保守業務 （防衛医科大学校）

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 1者応札かつ高落札となった理由・ 他者が参加しない又はできない理由・ 同一業者が例年継続して落札している理由 | <ul style="list-style-type: none">・ 一般競争入札に付したものの製造会社メーカーのみが応札したため。・ 点検対象設備が多岐に渡ることから製造会社が一手に引き受けているため。・ 全てが自社製部品ではないため、他社製部品を活用しても支障はないが、他社製部品を使用 |
|--|--|

○ 委員からの意見・質問

○ それに対する回答等

	することは容易には出来ず、大掛かりな工事や改造が必要となるため。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・ な し
2. 談合情報案件の処理状況について	・ 該当案件なし
3. 再苦情処理	・ 該当案件なし